



会報

シルバー安芸高田

第17号

2014(平成26)年1月1日

■編集・発行

公益社団法人

安芸高田市シルバー人材センター

〒731-0544

広島県安芸高田市吉田町多治比 611-1

電話(0826) 42-4411

FAX(0826) 42-1800



謹賀新年



本年もよろしく
お願いいたします

理事長

沖田 一夫

副理事長

実方 政義

常務理事(事務局長)

三木 鐵也

理事

福丸 清治

山田 数敏

小川 忠昭

方京 逸朗

行友 勉

小積 憲司

藤原 隆憲

中川 琢磨

新田 征之助

児玉 秀世

三戸 徹也

渡邊 末夫

金川 秀夫

監事

川角 浩三

兼近 一郎

事務局職員一同

年頭のご挨拶

公益社団法人

安芸高田市シルバー人材センター

理事長 沖田 一夫



新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、健やかに平成二十六年の新春をお迎えになられましたことと心からお慶び申し上げます。

安芸高田市シルバー人材センターは、公益社団法人として認定後四年目を迎えます。その間法令で定められた公益目的事業活動を推進し、より社会の信頼に応えられるよう運営して参りましたが、過去に受けた補助金の削減や昨今の経済状況による受託額の減、高齢や病氣などによる会員の退会、定年延長や再雇用制度等による入会会員の伸び悩み等、センターの事業運営は、全国のシルバー人材センターと同様に非常に厳しい状況の中にあります。

ここ最近景気回復の兆しが見えてきたのか、企業からの仕事の申し込みや問い合わせ等も増えてきており、また新規入会会員も前年度対比約二倍の二十五名の方を新しく迎えられることができ、僅かではありますセンター事業発展の希望の光が見えてきました。

今後はさらに企業との連携を深め、就業機会の拡大を図るとともに、先般労働局より指導を受けた「臨時的かつ短期的、軽易な業務への就業」について、指揮命令や混在就業、適正な就業日数の確保、雇用法が正しい就業などについて、偽装請負と

ならないよう「自主・自立、共働・共助」の理念のもと「安全は全てに優先する」を念頭に、会員の皆様のご理解とご協力を得ながら、地域社会の活性化に繋がるよう努めてまいります。

また、安芸高田市の高齢化率は約四十四・六％（六十歳以上人口統計）と年々高くなっており、健康で働く意欲のある高齢者が長年培ってきた知識・経験・技能を活かして働くことは、健康の維持・向上、介護予防などに効果的であることや、また二次的な効果として老人医療費の軽減、追加的収入による地域内消費は、安芸高田市地域の経済が潤うと同時に、地域の活力維持・発展になくならない存在となっております。

市政につきましましては、シルバー人材センター事業の趣旨をご理解いただき、引き続き温かいご支援とご指導をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員、役職員の皆様、関係者の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

年頭のご挨拶

安芸高田市長

浜田 一義



新年明けましておめでとうございます。

安芸高田市シルバー人材センターの会員・役員

の皆様におかれましては、健やかで希望に満ちた平成二十六年の新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

また、平素から、市政運営にご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。さて、団塊の世代が六十五歳に到達し平成四十七年には、国民のほぼ二人に一人が六十五歳以上という超高齢社会を迎えることとなります。

安芸高田市においても高齢化は益々進展し、平成二五年一〇月末の高齢化率を見ますと、三五・七％となっております。

シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の基本理念を柱に設立・運営され既に三千年が経過いたしました。

そうした中、平成二十四年九月に閣議決定された「高齢社会対策大綱」において、「特に、退職後に、臨時的・短期的又は軽易な就業等を希望する高齢者等に対して、地域の日常生活に密着した仕事を提供するシルバー人材センター事業を推進する」とされており、シルバー人材センターの役割はますます重要となっております。

シルバー人材センターを取り巻く現状は長引く景気の低迷の影響を受け、益々厳しい状況ではございますが、会員並びに役員の皆様が、長年の経験、知識、技能を活かしながら元気に生き生きと働き活動される姿は、後進にとっても希望の光であり、高齢者の皆さんの能力活用の観点から、本市のまちづくりに多大なるご貢献をいただいているところでございます。改めてその活動に対し敬意を表するものでございます。

最後に、安芸高田市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念して年頭のご挨拶いたします。

新年のご挨拶

安芸高田市議会議長

塚本 近



新年あけましておめでとうございます。

シルバー人材センターの会員の皆様には、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴センターが設立以来、市民の皆様から親しまれるセンターとして、市内高齢者の雇用の創出と、生きがいづくりに寄与され、発展されてきたことは、ひとえに理事長様をはじめ役員、会員の皆様方の熱意とご尽力の賜物であり、深く敬意と感謝を表する次第でございます。

長引く不況は、アベノミクス効果により回復の足音が聞こえて参りましたが、国内の雇用状況は依然として不十分で、厳しい状況が続いており、少子高齢化が進展する中であつて、地域社会の活力を維持するためには高齢者の社会参加のための環境づくりが今後ますます重要となっております。

働く意欲のある高齢者の代表である皆様方が、さらにご活躍できるように、市議会といたしまして、精一杯のご支援をして参りたいと思っております。会員の皆様におかれましては、いつまでもお元気で明るく、はつらつとその能力を発揮していただきたいと思っております。

安芸高田市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

9月2日(月)

安全就業標語表彰式

平成 25 年度安全就業標語の表彰式を行い、理事長より賞状と記念品を入賞者に手渡されました。



入賞された方々



選考の様子



10月29日(火)

広島県シルバー人材センター連合会による安全就業パトロール



連合の長谷川氏が来所され、草刈作業（吉田地区）、剪定作業（甲田地区）をパトロールされました。



11月14日(木)
28名

秋の剪定講習会



立川園芸土木 立川諭氏を講師に招き、松の手入れについてご指導いただき、熱心に講習を受けました。

ボランティア活動



参加された

皆様

吉田町



郷野小学校、可愛小学校、郡山公園の3ヶ所に分かれて、剪定・草刈り・ゴミ拾い等を行いました。

甲田町



小田小学校の剪定、草刈り、草取りを行いました。

八千代町

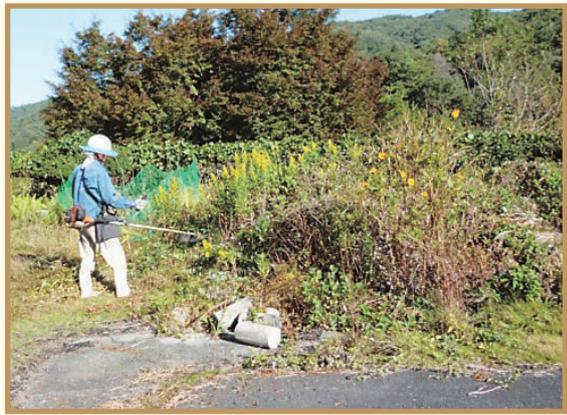


根野小学校の剪定、草刈り、溝掃除等を行いました。



「シルバーの日」

美土里町



美土里中学校の剪定、草刈りを行いました。

高宮町



市役所高宮支所の剪定、草取りを行いました。

向原町



丸山公園の沿道の草刈りを行いました。

ご協力ありがとうございました

ございました

地域だより

吉田町 奉仕活動及び グラウンドゴルフ大会

吉田町地域の会員は社会貢献の一環として「奉仕活動」を各地区に分かれて実施しました。

◎吉田・丹比地区は合同で「郡山公園の清掃」

◎可愛地区は「可愛小学校の剪定・清掃」

◎郷野地区は「郷野小学校の剪定・清掃」とそれぞれ気持ちの良い汗を流しました。

また、会員同士の親睦を深める行事として10月3日に土師ダムグラウンドゴルフ場で大会を行いました。参加者23名で4チームに分かれて行いました。

困難な芝コースの中でホールインワンが4本もでてほんとうに楽しい1日でした。

福丸 清治



甲田町 襖・障子班の活動

私たち襖・障子班は、甲田町に作業所をもち安芸高田市内をはじめ市外からも張り替えの注文を受け、その家に取りに行き、きれいに張り替えて、その家に運び、立付けの難しいところは、調整して、開け閉めが楽になるようにします。

また、張り替え作業については、会員は常に研修を重ねて、技術の向上に努めています。

このような襖・障子班に入って技術の習得とシルバー人材センターで働くよろこびを味わってみませんか。

ご希望の方は、近くのシルバー人材センターへお申込み下さい。

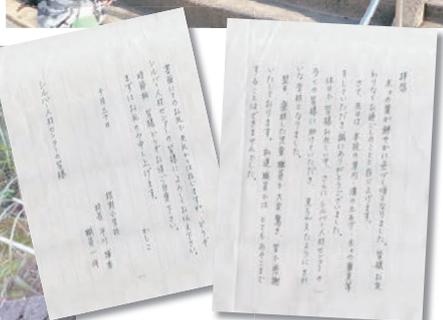
谷川 正留



八千代町 お礼の手紙

八千代町では、10月26日(土)に根野小学校で地域の環境美化として、ボランティア活動を行いました。学校からお礼の手紙が届き、また、根野小だよりにも写真と感謝の言葉が掲載されました。

藤原 憲司





美土里町

山登り



私は、シルバーの会員になって早5年になります。仕事は、宿日直の業務をしています。最初の頃は、書類の手続きに手間取ったり失敗したりと大変でしたが、同じ班員の方に丁寧な教えてもらったおかげで、今日まで頑張ってくることができています。

また、毎年「シルバーの日」には、少しでも地域のお役に立てたらと思い、他の会員と一緒にボランティア活動として美土里中学校の奉仕作業に参加しています。

地域の方では「やろう会」に入り、小学校の生徒の皆さんと一緒に餅米作りや凧作りを行っています。ほかにも門松作りや米舞祭りの餅つきなど現在12名で楽しく活動しています。

趣味は、山登りが好きで「みどり山登りグループ」15名位で月1回、「広島グループ」6名で月2回、計3回中国地方の山に挑戦しています。

砂田 岑生

高宮町

親睦研修会



会員の楽しみの一つとして年末の親睦研修会があります。二、三ヶ所の候補地より湯の森に決定いたしました。シルバー発足以来、地元での親睦会は初めてになります。

遠方に出かけるのが定番になっていましたので、戸惑いもありましたが自分達の就業場所でもありみんなの声に押されて会員に案内しましたところ、二十一名の参加を頂きました。

湯の森とは年契約で草刈り・剪定・草取りを特に5月〜10月は集中して月一回の割合で20数名の会員が集まります。誰もが安定して参加できる就業場所は他にはありません。

親睦会も盛会の内に終わり支配人の方も大変喜んでくださいました。今後、湯の森の就業になお一層愛着心がわいてくることを祈ります。

寄光 巖

向原町

カタクリとミツマタ



向原町坂上地区では毎年カタクリ自生地とミツマタ群生地の整備を行っています。カタクリ自生地斜面の下刈りは、振興会やシルバー会員、OBも加えた男性が作業を行い、刈草等の処理はふれあいサロンの女性メンバーが担当しました。

作業前には、「互いに離れて刈り払う」作業者の真下には「入らない」などの諸注意があり、事故もなく無事終えることができました。

またミツマタ群生地に安芸高田市の炭化肥料を利用し、約90袋(1300キロ)を散布しました。

渡邊 徹也



いろいろなお仕事があります。

庭木・植木の手入れ
草取り
草刈り
庭掃除

屋内外の掃除
ふすま・障子張り
検針
広報誌・チラシの配布

宛名・賞状書き
諸管理
お墓掃除
その他軽作業



会員募集しています

会員になるためには

- 安芸高田市に居住する原則60歳以上の方 (安芸高田市に居住している証明が必要)
- 健康で働く意欲のある方
- シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同した方
- 入会説明会を受け入会申込書を提出した方 (理事会の入会承認が必要)
- 定められた会費と保険料を納入した方 (理事会承認後の納入)
- 責任をもって仕事ができ、共同作業をいただける方
- 家族の同意と理解を得た方

入会説明会

毎月15日 午後2時～

(土曜日・日曜日・祝祭日の場合はその翌日)
※筆記用具持参

場所

公益社団法人
安芸高田市シルバー人材センター

〒731-0544 安芸高田市吉田町多治比611-1
電話 0826-42-4411 FAX 0826-42-1800

詳しくはシルバー人材センターへお問い合わせ下さい。

編集後記

孔は横長で顔の左右に目が付いているので、視野は三五〇度に及び、真後ろ以外は見渡すことができるそうです。

今年も、お互いに細かい事柄にも注意を向けながら、安全第一に、元気で楽しく活動していきましょう。

新しい年を迎えました。今年、午(うま)年です。馬の瞳は、



お悔やみ

高宮町

渡邊

敏様(十二月)

謹んで哀悼の意を表します。

お知らせ

◎連絡所は、1月・2月の2ヶ月間、週1回の開所となります。



八千代連絡所	月	午後のみ開所 13:30~16:30
美土里連絡所		
高宮連絡所	火	
向原連絡所		

会報『シルバー安芸高田』原稿募集

会員のための会報づくりを目指し原稿を募集しています。題材は自由です。仕事・旅行・趣味・体験談など400字詰原稿用紙一枚程度に書いて事務局までお送りください。写真・俳句・川柳なども募集しています。会員皆様のご投稿をお待ちしています。

配分金支払証明書について

シルバー人材センターで平成25年中に仕事をされた方は、配分金の支払証明書を送付いたしますので、税務署への申告時に提出してください。

【表紙の写真について】エオの谷(美土里町北)ホースセラピー施設(馬に乗り、馬とふれあうことで心身が癒されます)で、美土里小学校の児童が体験されました。